



News Release

一般社団法人日本物流団体連合会
Japan Association for Logistics and Transport

〒100-0013
東京都千代田区霞が関3丁目3番3号
全日通霞が関ビル5階
TEL:03-3593-0139
FAX:03-3593-0138
URL:www.butsuryu.or.jp

令和元年10月31日

令和元年度 第1回 人材育成・広報委員会を開催

(一社)日本物流団体連合会(渡邊健二会長)は、10月29日、尚友会館(千代田区霞が関)において、令和元年度 第1回人材育成・広報委員会(委員長:竹津久雄氏 日本通運(株)代表取締役副社長)を、物流連会員幹部をはじめ、会員団体・企業から18名が参加し開催した。

冒頭、竹津委員長より、「現在の物流業界はドライバー不足やサステナビリティといった様々な課題が顕在化しており、AIや自動化など技術革新に大きく期待する一方で、配送の共同化、標準化など、テクノロジーの発展を待たずに取り組むことも山積している。未来の物流を考える上で欠かせないのは、多様性に富んだ優秀な人材の確保、育成の重要性は今まで以上に増しており、ダイバーシティーの推進とともに、少数の人材で効率的な経営を実践する必要がある」旨の挨拶があった。

議事では、事務局から上期活動報告として、2校での「大学寄附講座」の開講や2校での「大学学内セミナー」・11件を受け入れた「物流見学ネットワーク」、中高生3件を受け入れた「物流学習」や2件の「中学生職場体験」などについて報告が行われたほか、「物流業界で働く女性のインタビュー記事掲載」や「物流を教科書へ反映させる活動」、「企業間クロス教育」等の実施状況の報告がなされた。

続いて、本年8月に開催された「第6回物流業界インターンシップ」の活動報告が行われた。本インターンシップ後に行ったアンケート結果から、物流業に対する参加学生の理解が深まり、かつ業界への就職志望も強まった旨の説明があり、本事業を会員企業と共同して継続実施していく重要性が確認された。

最後に下期に取り組む事業として、「第6回物流業界研究セミナー東京」に加え、「第2回物流業界研究セミナー大阪」の概要や、物流連と大学、会員企業が共同で実施する「物流連学内セミナー」等についての説明が行われた。

以上
事務局:高橋



委員会会議全景



挨拶をする竹津委員長（日本通運(株)代表取締役副社長）